

## 新年のごあいさつ

また、中学校再編の準備が進んでおりますが、来年4月の開校と同時に福島高校との連携型一貫校にすることが

このような中、本市におきましては、「地方創生特命部長」を中心に、人口減少の克服と地域活性化に取り組むための中間創生の指針「串間市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の素案を昨年末に策定し、人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立を図るため、各施策に積極的に取り組んでまいることとしております。

結びに、串間市の発展と市民の皆様にとつて飛躍の年となりますことを心から祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

### 議会

## 市民に向けた議会改革で 住みよい串間市

串間市議会議長 岩下幸良



## 新

年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、国内の情勢に目を向けますと、昨年10月にTPP（環太平洋パートナーシップ）協定交渉が大筋合意に至り、農林水産業の体質強化策や中小企業の海外展開支援策など「攻め」の対策が盛り込まれた「総合的なTPP関連政策大綱」が策定され、TPPを成長戦略の切り札と位置づけた政策が展開されようとしております。

このTPPにつきましては、本市の基幹産業であります農業に大きな影響があるのではないかと危惧いたしますことから、今後の動向を注視するとともに、未来を切り拓く力強い農業の推進を市民の皆様とともに取り組んでまいりたいと考えております。

まず、串間創生を図るうえで懸案事項でありました、旧都井岬観光ホテルの跡地問題につきましては、前所有者との交渉がまとまり、土地・建物を取得することができました。今後、民間との連携による整備を検討してまいることとしておりますが、都井岬再興に向けて、一歩前進したものと考えるところであります。

宮崎県立福島高等学校と、新設する串間市立串間中学校との連携型中高一貫教育校の設置につきましては、平成29年4月に設置することが決定し、今後、串間中学校の活性化および福島高等学校の存続に向けた、魅力ある支援策を積極的に展開してまいります。

また、東九州自動車道につきましては、平成8年に「日南〜串間」間が基本計画区間として編入されて以来、長年にわたり進展がない状況にありましたが、昨年11月に宮崎県の都市計画審議会において、ルート案の承認がなされ、私的、また市民の念願であります事業化に向け、確かな手応えを感じているところであります。

現在、事業を進めております「まちなかの道の駅」の早期整備を含め、今後も早期事業着手に向けた取り組みを、市民の皆様方のさらなるお力添えを賜りながら、力強く進めてまいりたいと考えております。

### 行政

## 串間創生に向けた 明るい展望

串間市長 野辺修光

明けましておめでとうございます。市民の皆様方におかれましては、希望に満ちた平成二十八年の新春を、晴れやかに迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

私も市政の進展と円滑なる議会運営に微力を尽くしておりますが、市民の皆様への温かいご指導やご厚情に対し感謝申し上げます。

さて昨年は、東九州自動車道（日南〜志布志間）のルートが国から具体的に案が示され、県の都市計画審議会審議が終了し、今後国の同意を得て決定されるようであります。今後は、一日も早い事業化の着手により、観光客の誘致や命の道としての役割が果たせることを期待しております。

また、中学校再編の準備が進んでおりますが、来年4月の開校と同時に福島高校との連携型一貫校にすることが

昨年11月に決定しました。新中学校開校後は、よい環境で充実した教育が受けられることを望むものであります。

国においては、一昨年に大きな期待を受けて発足した安倍政権は、成長戦略を次々と打ち出してまいりました。

その基本戦略は、「女性、若者の活用」「企業や農業の活性化」「公的ビジネスに民間の活力を活用」という、いわゆる三本矢を基調とした経済政策を一体的に推進してきたものであります。

現在の日本経済は、引き続き回復傾向に向かっているといわれておりますが、地方にはまだ、その効果はなかなか実感できない状況であります。一日も早く経済政策の効果が実感できるような回復を願うものであります。

当市においても、「地方創生事業」にいち早く取り組み、総務省より地方創

生特命部長を招聘し、「総合戦略策定」に向け職員はもちろんのこと、全市民が一体となつて取り組む方針であり、本市の特徴を生かした自律的で持続的な社会を創生できるよう、期待するものでございます。

議会においても多様な民意の反映、住民の意見の集約などの役割が求められております。議決機関としての機能と監視機関としての機能を担ってまいりますが、議会基本条例を作成し、これらの機能充実・強化に向け、一層の活性化やその果たすべき役割と自己改革をさらに進めていく所存であります。

昨年4月の統一地方選挙から議員定数が17名から15名となり市議会としても、このような課題を見据え、安全・安心を実感できる串間市づくりのため、行政はもとより市民の皆様と協働しながら、全力で取り組んでまいります。

また、「市民に信頼され、役立つ議会づくり」を基本理念とし、「開かれた議会」「市民との連携」「継続的な議会改革」にさらに取り組んでまいります。

結びに、串間市の発展と市民の皆様にとつて飛躍の年となりますことを心から祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。